



## Ⅱ 本科目と他の授業、および、保育者養成の関係について

1. 幼稚園教諭免許状取得のための必修科目  
→「教育」制度  
→「保育」制度

## Ⅲ 半期の授業スケジュール、授業の進め方、成績評価の方法などについて

### 1. 授業方法

- ・基本的に、レジユメ(プリント)とスライドを中心として講義する。
- ・毎回、すべてのレジユメを持参して受講する。
- ・レジユメの忘失には対応できない。

#### ※教材・教科書

- ・教科書は指定しない。
- ・テーマごとにレジユメを配布する。

### 2. 授業の構成(各回の授業テーマ)

#### 第1テーマ ガイダンス

- (1)半期の授業スケジュール、授業の進め方、成績評価の方法などについて説明する。
- (2)保育者として求められる資質能力について説明する。
- (3)本科目と他の授業、および、保育者養成の関係について説明する。

#### 第2テーマ 現代日本の教育制度

- (1)現代日本における教育制度の概要について確認する。
- (2)現代日本における教育の法律主義について理解する。
- (3)「法律に定められる学校」について理解する。

#### 第3テーマ 教育制度の基礎概念

- (1)「教育」の定義について再確認する。
- (2)教育の組織化と最初期の教育制度について理解する。

#### 第4テーマ 公教育制度史概要 1

- (1)教育の組織化について理解する。
- (2)学校の成立過程について理解する。

#### 第5テーマ 公教育制度史概要 2

- (1)「公教育制度」の系譜について理解する。
- (2)「義務教育制度」の変遷について理解する。

#### 第6テーマ 日本教育制度史概要

- (1) 戦前戦後の教育制度の変化について理解する。
- (2) 教育の機会均等概念について理解する。

#### 第7テーマ 教育制度と法規

- (1) 日本国憲法の教育に関する条文について理解する。
- (2) 教育基本法や学校教育法などの基礎、ならびに、幼児教育や保育に関する条文について理解する。

#### 第8テーマ 義務教育制度

- (1) 「義務教育制度」の変遷について再確認する。
- (2) 現代の日本における義務教育制度の根拠を理解する。
- (3) 現代の日本における三つの「義務」を理解する。

#### 第9テーマ 教育行政制度

- (1) 現代日本の中央教育制度および地方教育行政制度について、文部科学省と教育委員会に焦点を当てて説明する。
- (2) 戦前と戦後の教育行政制度を比較する。

#### 第10テーマ 就学前教育制度

- (1) 幼保二元体制について復習する。
- (2) 近年の幼保一元化の動向について理解する

#### 第11テーマ 学校経営制度

- (1) 学校組織の基本構造について理解する。
- (2) 学校経営をめぐる近年の動向について理解する。

#### 第12テーマ 障害と教育制度

- (1) 一般法規、教育法規における障害の定義について復習する。
- (2) 日本の障害児者教育史の概要について、分離教育／統合教育の側面から説明する。
- (3) 障害と教育をめぐる近年の動向について、特別支援教育に焦点を当てて説明する。

#### 第13テーマ 生涯学習制度

- (1) 古典的な生涯学習論について理解する。
- (2) 現代の生涯学習制度について理解する。
- (3) 保育者と生涯学習の関係について理解する。

#### 第14テーマ 教育制度をめぐる近年の動向

- (1) 子ども・子育て支援新制度について理解する。
- (2) 義務教育制度改革について理解する。

#### 第15テーマ 保育者と教育制度

- (1) 講義全体を振り返り、総括しながら、教育制度の基礎原理について説明する。
- (2) 講義内容全体について質問を受け、それに対して応答する。

#### 3. 成績評価

※成績評価の基準 学生便覧参照

※評価の割合：期末試験100%

#### 4. 留意事項

- (1) 学期を通じて受講の際のルールを厳守する。私語、不正行為などに対しては厳しく対応する。(退出・受講停止などを命ずる場合がある)
- (2) 事前にシラバスを読んだ上で授業に臨む。また、適宜復習する。
- (3) ノートを自分で作成する。
- (4) 実習等により授業回数が 15 回に満たない場合は、補講を行う。
- (5) 出席要件…2/3以上の出席をもって受験資格とする。 (15分以上の遅刻は欠席扱い)
- (6) 座席を指定する。